

令和5年春期 金沢中部地区推進連絡会要旨

1 日時

令和5年5月26日（金）18:00～19:30

2 場所

いきいきセンター2階多目的ホール

3 参加者

（地域側）自治会等地域団体関係 32名

（支援チーム、その他行政側）

区役所 8名

区社会福祉協議会 2名

地域ケアプラザ 5名

計 46名

4 意見交換要旨

(1) 開会あいさつ（金沢中部地区連合町内会・金沢中部地区社会福祉協議会会長）

(2) 副区長あいさつ

(3) 出席者紹介

(4) 令和5年度 事業概要説明（地域支援チームサブリーダー）

(5) 第4期金沢区地域福祉保健計画 地区別計画

項目ごとに1年間の振り返り

《1》見守り・助け合う 安心安全のまちづくり

① まちの安全を守る取組

1 町内会ごとの防災対策の実施

・地域の防災組織、緊急連絡網やマニュアル、「ぼたんちゃんフラッグ」などが機能するよう、また地域の意識向上のため町内会からのアナウンスを続ける。

2 登下校の見守り等

・各自治会町内会単位で見守りに取り組んでいる。連合としての活動や下校時の見守りが課題。

② 住民の生活を守る取組

1 ふれあい訪問等

・「ぼたんちゃんホルダー」と「安心カード」を併用している。

2 ぼたんちゃんホルダーの周知・普及

・金沢中部地区全体に拡大しつつあり登録者数が伸びている。さらに普及させたい。

3 清掃・美化活動

- ・まちきれい運動で新しい担い手の受け入れ体制あり。参加者を集めたい。

③ 青少年を健全育成する取組

1 社明大会とミニ集会について

- ・地域に定着しつつある。出会いをきっかけに住民をつなぐ場にしていきたい。

《2》 出会いときっかけで交流する地域づくり

① 多世代と交流する取組

1 体を動かす屋外での活動

- ・「八景島スタンプラリー」のような交流の場を今後も増やしていきたい。

2 技を伝える屋内での活動

- ・「遊びの屋台村」は地域のつながりが感じられた。高齢者部会の協力だけでなく、子どもに自主的にリーダーとなってもらうなど多世代の交流の場を作りたい。

② 子育てを支援する取組

1 親子の居場所「ふらっと♪」等

- ・コロナ禍でも利用者あり。地域を巻き込み子育て支援をしていきたい。

③ 出会いの機会を増す取組

1 地域ふれあい活動

- ・「マルシェ」と「フリマ」を通じて横のつながりを確認。イベント前に清掃するなど行事を複合的につなぎ合わせる効果が出てきている。

《3》 ふれあい・つながる 支えあいの仲間づくり

① 高齢者交流を支援する取組

1 ふれあいいきいきサロン

- ・昨年度は感染予防を心がけ実施。ウクレレ、コーラス、体操が喜ばれている。足腰が弱くなっていたり認知の問題が出てきている高齢者も支えたい。

2 新春懇談会

- ・コロナ禍のため、弁当配布や人数制限、雑談禁止などで実施。飲食を伴う本来の方法で参加者を集めたい。

② 住民の絆を深める取組

1 自治会・町内会の祭り

- ・お神輿や夏祭りをそれぞれ実施。お神輿の担ぎ手不足や露店出店が課題。

2 文化サロン等

- ・「作品展」「サロン」「健康チェック」があるが、コロナで2年間中断。昨年3年振りに縮小実施。期間、飲食（手作り）、出展者の拡大などが課題。

③ 主体的に活動する担い手を増やす取組

1 地域ふれあい活動「ふれカツ」等

- ・干支の置物が好評。参加者を増やし、顔の見える場を作っていきたい。

《4》 情報共有・発信し人を育む仕組みづくり

① 地域情報を発信する取組

1 広報紙「ふれあいの和」の発行

- ・4,500部全戸配布。地域のイベントを多く取り上げ、事業活動や広報紙の認知度を上げたい。

2 子育て情報の発信等

- ・ホームページ運営の協力者が欲しい。来場者の口コミ良好、新規参加者を獲得していきたい。

② 情報共有の仕組みを整える取組

1 広報紙を使って意見・情報・人材の募集等

- ・広報部員の半分が入れ替わり、広報紙のイメージが変わる可能性あり。新規部員の応募はなし。継続募集を行う。

2 ルール整備と組織化等

- ・各人が触れ合える場と機会を作り共通項を探していく。各人が活動しやすい環境づくりをしていく。

③ 地域の人材を受け入れる仕組みを作る取組

1 ネットワークの仕組み作り

- ・SNSでの発信は、詳細な情報を広く届けられる。地域活動者との顔合わせを隔年で実施していきたい。

(6) 閉会あいさつ（金沢中部地区社会福祉協議会副会長）